



2026年4月15日

農林中央金庫

牡蠣の大量斃死に伴う養殖漁業者向け資金支援の実施について

農林中央金庫岡山支店（支店長：安田 雄幸、以下「当金庫」）は、牡蠣の大量斃死を受けて、経営に大きな影響を受けた岡山県内の養殖漁業者の皆さまに対して、政策対応に基づく資金支援を実施しましたのでお知らせします。

当金庫は、引続き関係者と緊密に連携しながら、地域の主要産業である牡蠣養殖業の再興と、漁業者の皆さまの事業安定化に向けて貢献いたします。

1. 背景

2025年11月以降、瀬戸内海沿岸において牡蠣の大量斃死が確認され、地域の基幹産業である養殖漁業に深刻な影響が生じました。

これを受け、政府関係者および関係県知事らによる現地視察が行われ、同年12月11日、養殖漁業者の資金繰り支援を柱とする「高水温等によるかき斃死被害への政策パッケージ」を取りまとめました。

本パッケージでは、斃死被害の影響で減収となった養殖漁業者を対象に、5年間・実質無利子となる貸出制度（以下「セーフティネット資金」）が措置されています。

2. 当金庫の対応

当金庫では、被害にあわれた養殖漁業者の事業継続と早期の生産回復を最優先に、政策パッケージに基づき以下の方針で支援を実施しました。

- 融資要件の確認・審査の迅速な実施
- 未取引先も含む、口座開設から融資実行までの一貫対応
- 担当者の直接訪問による、制度内容・融資要件の丁寧な説明

これらの取組みにより、漁協・漁業者の皆さまからは、「迅速な対応により、次年度も牡蠣養殖を継続できるので大変感謝している」などの声が寄せられています。

3. 2025年度の資金対応実績

- 融資件数：25件
岡山県内牡蠣養殖経営体数約120のうち25件対応＋足元でも新規対応7件予定
- 融資金額：総額1億4,600万円
- 主な対象：牡蠣養殖漁業者（岡山県内全域）

（補足）セーフティネット資金概要

対象：牡蠣大量斃死の影響により減収となった養殖漁業者

貸付限度額：600万円 または年間経費等の2分の1

償還期限：15 年以内（据置期間 3 年以内）

市町村長から罹災証明を受けた場合、貸付当初 5 年間実質無利子化

4. 今後の予定

当金庫では、2026 年度も借入相談を随時受け付けており、今後も現場の実情に寄り添いながら、資金面から地域の主要産業である牡蠣養殖業の再興と、漁業者の皆さまの事業安定化を支援します。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

農林中央金庫 岡山支店 JF マリンバンク班

（三宅） Tel : 050-3123-2963